耐震診断・耐震改修に係る住民アンケート集計結果について

【診断未実施の方の集計値】

◆アンケート実施期間：令和６年９月

◆配布世帯数　：５，８８２世帯　⇒　**◆回収世帯数：９５７世帯**　⇒　**◆回収率：１６％**

（回収世帯数の内訳）

・旧耐震基準(S56.5以前)の建物所有者：628世帯

・新耐震基準(S56.6以降)の建物所有者：329世帯

	旧耐震基準(S56.5以前)の建物所有者	新耐震基準(S56.6以降)の建物所有者	合　計
問１．世帯主の方の年齢について、選んでください。	n＝６２４	n＝３２９	n＝９５３
①　３５歳未満	1%　4	1%　4	1%　8
②　３５～４９歳	6%　39	15%　49	9%　88
③　５０～６４歳	22%　139	35%　115	27%　254
④　６５～７４歳	37%　228	32%　105	35%　333
⑤　７５歳以上	34%　214	17%　56	28%　270
問２．世帯人数を教えてください。	n＝５８３	n＝３２８	n＝９１１
①　１人	17%　101	8%　25	14%　126
②　２人	42%　247	41%　136	42%　383
③　３人	22%　131	22%　71	22%　202
④　４人	9%　55	19%　61	13%　116
⑤　５人	5%　27	5%　17	5%　44
⑥　６人	2%　13	4%　14	3%　27
⑦　７人	1%　5	1%　3	1%　8
⑧　８人	1%　3	0%　1	0%　4
⑨　９人	0%　1		0%　1

問３．市町村が行う木造住宅無料耐震診断事業をご存じでしたか。

	n＝５５５	n＝３２３	n＝８７８
① 知っていた	26% 147	23% 74	25% 221
② 聞いたことはあるが、詳しくは知らない	42% 231	38% 122	40% 353
③ 聞いたことがない	32% 177	39% 127	35% 304

問４．無料耐震診断を受けない理由を教えてください。（複数回答可）

	n＝９６６
① 建替えを予定しているから	1% 13
② 家に他人を入れたくないから	4% 43
③ 手続きが面倒に感じるから	15% 147
④ 自分たちの代以降、今の住宅に住む予定の人がいないから	28% 267
⑤ 今の建物が頑丈で地震に強いと思うから	6% 58
⑥ 大きな地震が来たら来たで仕方がないと思うから	21% 200
⑦ あえて結果を知りたくないから	4% 40
⑧ 耐震改修工事が必要と診断されても工事するつもりがない	20% 198

問５．問４の回答が⑧の方へ　　耐震改修工事が必要と診断されたとしても工事をするつもりがない理由を教えてください。（複数回答可）

	n＝６９３
① 多額の費用がかかるから	27% 189
② 今の住宅に必要以上のお金をかけたくないから	22% 155
③ 自分たちの代以降、今の住宅に住む予定の人がいないから	28% 191
④ 工事の発注や手続きが面倒に感じるから	5% 38
⑤ 工事をしても大きな地震には耐えられないと思うから	9% 60
⑥ 信頼できる設計者や工務店がわからないから	4% 28
⑦ 日常生活や仕事に支障をきたすから	3% 24
⑧ その他	1% 8

問６．問５の回答が①②の方へ　　工事費が、いくらぐらいまでなら、耐震改修工事を受けたいと思いますか。

	n＝６４	（参考）n＝１２	（参考）n＝７６
① ０万円	0	0	0
② １万円～２４万円	16% 10	17% 2	16% 12
③ ２５万円～４９万円	13% 8	8% 1	12% 9
④ ５０万円～９９万円	23% 15	33% 4	25% 19
⑤ １００万円～１４９万円	38% 24	33% 4	37% 28
⑥ １５０万円～１９９万円	2% 1	0	1% 1
⑦ ２００万円～２４９万円	8% 5	8% 1	8% 6
⑧ ２５０万円～２９９万円	0	0	0
⑨ ３００万円～３４９万円	2% 1	0	1% 1
⑩ ３５０万円～３９９万円	0	0	0

問7.　実際に大地震が起こった際の初動や避難先、防災グッズの準備などについて考えたことはありますか。

	n＝４９４		n＝３１２		n＝８０６	
①既に準備している（把握している）	25%	123	34%	105	28%	228
②考えたことはある	65%	320	60%	188	63%	508
③考えたことがない	10%	51	6%	19	9%	70

問８．耐震補強工事よりも工事期間が短く、かつ耐震補強工事より安価（数十万円程度～）に対応可能な耐震シェルターについてお聞きします。

	n＝４２９		n＝２６０		n＝６８９	
①　耐震補強工事より安く安全確保できるなら検討をしたい	15%	65	16%	41	15%	106
②　設置の検討はしたいが、費用が高額である	25%	106	19%	49	22%	155
③　災害時にそこにいるとは限らないのであまり意味がない	60%	258	65%	170	62%	428

問９．自由意見（主なもの）

・濃尾大震災のときには当地区の被害はあまり無かったと聞いている。
・耐震工事をしたとしても費用に見合っただけの有効性を感じない。
・S56以降でも神戸、石川クラスの地震が発生したら不安。
・診断の内容を具体的に説明してほしい。
・無料診断を受けられる年代を拡充してほしい。
・S56以降でも一部負担で受けたい。
・年金生活のため、工事費の捻出ができない。費用が大きな問題。
・費用負担は10万円以下で。
・70％負担してもらいたい。もっと援助してほしい。
・補強費用が高額で決心がつかない。
・地盤、基礎から改善しないと考えるのでとても資金的にもできないと思う。
・土地がレッドゾーン、すべてがどうなるものか。
・工事見積もりまで無料としてほしい。
・もっと突っ込んだ対策を打ち出してほしい。
・シェルター助成はありますか。(興味あり)シェルター補助金を検討してほしい。
・高齢者家庭にはシェルターによる安全確保が効果的と思う。
・シェルターより避難場所の充実を。高齢者ばかりで孤立したとき不安。
・今回のアンケートや配付資料を見て検討しようと思いました。